

バストス週報

長椅子 48

両派の方々に望む

アメリカの大統領選挙も世界中の注視を浴びて十一月五日に無事にすみ、早くも翌日勝敗の数が判明し吾等田舎に住んでゐる者も、七日にはラジオで知り、十日には新聞で説明を悉知することが出来た。

大激戦の末遂に、共和党のニクソンが勝選に恵まれた。代表票で二七〇とらねばいかぬ票を二八三で過半数を得て完全に勝つてゐるが、一般票でも二十五万、次点者との差僅少なので、事前予想がいかにむずかしかったかが判り、勢力伯中であつた。

ニクソンの立ち上りがハンフリーより早かつたのが、何といつても勝選の鍵であつた。ショソンの現大統領は、ハンフリーに勝たせたおつたであらうが、思い通りにならなかつた。

大統領就任から、満期退任にいたる途すつと戦争にあけくれしたショソンのして見れば、北ベトナムをギャフンと云わせて、光栄ある花道を六法をふみ乍ら、やんやの喝味の程に引込みたかつたであらうが、最後の北爆停止の大芝居もハンフリーが当選には間にあわなかつた。米国民がショソンの政策、ベトナム戦にかに嫌気がさしていたかが判る。

こんどニクソンが大統領席についでどんな政策を打ち出すか知らぬが、彼も、どちらかといえどタカ派ださうだから、ベトナム問題は、大体くすぶるだらうと見てよいだらう……という話だ。

さて、こんどは、バストスのニクソンの規模はないが、この一ヵ月程は激戦、乱戦、世論調査をやつてみても双方位で、世論が棄権や白票で……到底予想など出来ぬものではないが、扇原の眼から見れば、立ち上りの早かつた方が有利ではないかと見ていたようだ。

十五日投票日の混雑は大変だつた。返く聖市その他の地方から投票にかけつれた人も大分あつたもようだ、郷土の市長選ともなれば、一しほ威銘の深いことであらう。

両派の運動を見るに、微に入り、細に亘つて到れり尽せりであつた。勝つため

第九百六十七号
昭和四十三年十一月二十二日発行
Director Koiti Mori
Redator Shion Oda
Rua Pres-Vargas 188
C. Post. 112
Fone 40 Bastos C. F.
Annual N. C. R. \$ 15.00

暑中お見舞い
申し上げます

冷たい御料理、
ざろそば、ひやむぎ、
夏向のおいしいもの、
いろいろ用意しております

HOTEL USAMI



シネマのお帰りにお立ち寄り
下さい

ロードビアリオ前

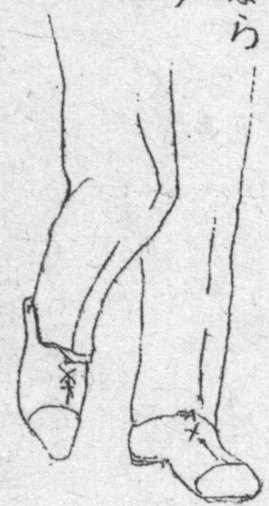
うさみ

電話 二四

食堂

Sapataria Bastos

紳士用靴・御夫人靴
高級品なら
ハマカワ
安価
堅牢



早川靴店

電話 五五

には時と場合によつては悪口もいふし、何物かを提供もするし、これ以上手の入れようはなかつたであらう。

候補より寧ろ運動員の方が頭にきて血相を変へることあつたであらう。女房を質におくという俗言もある位だから、金品の持ち出しも少くなかつたであらう。こういう混乱のあと、自派に不利だつ

たりすると、あたまたまにくることになり、相手方にやつあたりするようにもなるであらう。

しかしお立合い、由未選挙というものは、こういう非情なものであるのだ。それを承知でやった以上、敗れたからといって怨みを残すことはならぬ。もやもや期間を一カ月くらいと見て、その間に十分心を沈め、邪念を洗って、新しく出発していただきたい。道で出合つてさつぱをむくようなケチな考えはさりとすて、選挙は選挙、仕事は仕事と割り切つてもらわねばならない。京野さんは、単一候補に絞る提案をし、に未だ時、競争をして一番心配なのは、戦後勝敗論で長く思想的混乱があり、コロニアが二つに割れたことは、まだ記憶に新しい恐である。ああいったにくしみ合が、相互にのり、しこりがのころようなことがあつては大変だ。と、すでに警告を發していた。双方それを承知の上で選挙運動を始め、たのだ。選挙のあとにはすぐからりとするさ。と誰でも考えていた筈である。バスタースは、日系コロニアの中でも物判りの良い地区である。ここで、選挙を中にして、つまらぬ反目など根をのこすようなことがあれば、未代までの恥辱である。どちらの派に属した人も、一切を水に流して和氣霽々たうんことを祈つてやまない。

(十一月十五日)系音

さりにき 九割まで泣寐入り

今日の英国社会では「わるいことをすれば必ずつかまる」といふ掟では通行しなくなつてゐる。まさに泥棒天国である。といった調査が同国のある犯罪学雑誌の最新号で明らかになつてゐる。盗事件の被害総額は、四十七億八千七百七十四ポンド(約四百十三億六千万円)に達した。前年よりわずかに二・五%のふえ方だが、この内警察で犯人を捕え、被害者の手にもどつた盗品は七百四十二万ポンド(約六十四億一千万円)で被害総額の一五%余りにすぎない。ロンドン市内についてみると被害者への回復率は最もわるく九・八%、十人中九人までが取られ放し、一度被害にあつたら泣き寐りせざるを得ないハメになつてゐるといふ。

Moveis Guarani Irmãos Onishi

毎度有難う御座居ます
皆様の家具店

尾西兄弟商会

絶対確實、当工場より直接皆様へ
ウインド装飾棚、バルコン、
事務用机、本戸棚、新築用嵌込
戸棚、結婚式用慶具セット各種。
○本舗タモイヨス大通り九三五
電話二〇八一
○工場グワラニ一街五九四六一四
電話一九五七

Armações de Exposições -
Armario Imbutidos sobre-
medida Aceitam-se encomendas
de quaisquer tipo de moveis

Loja - Av. Tambovos 935
Fone 2081
Fabrica - Rua Guarani
594/614
Fone 1957
C. postal 257
TUPÂN

FABRICA de GRANITO

Av. Rio Branco s/n C.pst. 23 Fone 515
ADAMANTINA

大西石碑工場

大西文吉アマンチーナ市リオブランコ大通り
郵函二十三電話五一五

日本式ブラジル式
墓 碑 記念 碑
胸 像 石 燈 籠
石 材 美 術 彫 刻 一 切
古い墓碑の修理も致します。

金一封 御 礼

右は故岩橋茂太郎様三年忌で御懇志拝
受いたしました。
岩橋満雄様
バスターズ南米本願寺

去る十一月一日二日両日墓地内前にお
張の折は色々御高配に預り厚く御礼申
上げます。
バスターズ南米本願寺
御参詣各位様

少年野球全伯大会出場収支決算書

1968年7月

摘要	支出の部	収入の部
バストス在住者の寄附		2431.50
組合商社及び市役所よりの寄附		985.28
在聖バス協会よりの寄附		408.50
パウリス新聞社よりの補助		200.00
交通費	263.85	
食費	1169.70	
薬品及び治療費	181.50	
野球器具購入費	74.58	
宿泊費	38.50	
練習費	341.85	
慰労費	197.00	
印刷費	64.00	
記念写真代	75.00	
1967年度練習費及び野球器具購入費未支払分	700.00	
諸雑費	13.54	
	3119.32	4025.28
差引残金	905.96	
合計	4025.28	4025.28

少年野球部
世話人一同

会計報告をおくれてすみませんでした。

少年野球全伯大会
組合、商社及び市役所よりの寄附

- 二〇〇二八 バストス市役所様
- 二〇〇〇〇 ブラタク製糸株式会社様
- 二〇〇〇〇 バンゴランテ産業組合バストス出張所様
- 一〇〇〇〇 南米銀行バストス支店様
- 五〇〇〇 バンティランテ銀行様
- 五〇〇〇 バストス産業組合様
- 五〇〇〇 スールブラツル中央農産産組合様
- 五〇〇〇 橋本蚕種工場様
- 三〇〇〇 バストス養鶏組合様
- 三〇〇〇 グランツマ、バストス組合様
- 一五〇〇 アグロアビコクラブ組合様
- 計九八五・二八

中央区

在聖バス協会

計九一〇・〇〇

- 三〇〇〇 信太茂様
- 五〇〇〇 石橋長児様
- 三〇〇〇 鶴義雄様
- 三〇〇〇 前山義雄様
- 三〇〇〇 小茂田光明様
- 三〇〇〇 森下美春様
- 三〇〇〇 宮崎北眼様
- 三〇〇〇 友谷千文様
- 三〇〇〇 ガール水口様
- 三〇〇〇 東幸男様
- 三〇〇〇 太郎田衛様
- 三〇〇〇 前田育人様
- 三〇〇〇 柳浦パール様
- 三〇〇〇 板垣寿勢様
- 二〇〇〇 奥田耕様
- 二〇〇〇 長橋智様
- 二〇〇〇 永吉久男様
- 二〇〇〇 安藤龍男様
- 二〇〇〇 島本藤吉様
- 二〇〇〇 浅川春江様
- 二〇〇〇 豊島重幸様
- 二〇〇〇 阪東丞一様
- 二〇〇〇 田川七藏様
- 二〇〇〇 守越外次様
- 一〇〇〇 森重清様
- 一〇〇〇 無名氏様
- 二〇〇〇 豊田哲様
- 二〇〇〇 吉浦恒喜様
- 二〇〇〇 守越敬一様
- 二〇〇〇 小田順介様
- 二〇〇〇 清原龍太郎様
- 二〇〇〇 森辰一様
- 二〇〇〇 細江粉一様
- 二〇〇〇 高谷幸一様
- 二〇〇〇 古田正夫様
- 二〇〇〇 宮村良雄様
- 一〇〇〇 落尾作市様
- 一〇〇〇 千田留五郎様
- 二〇〇〇 木村久摩一様
- 二〇〇〇 渡江春雄様
- 二〇〇〇 古田義松様
- 二〇〇〇 渡辺精一様
- 二〇〇〇 中林正雄様
- 二〇〇〇 辻国雄様
- 二〇〇〇 西川誠一様
- 二〇〇〇 重道永栄様
- 二〇〇〇 小池源衛様
- 二〇〇〇 河内鍾一様
- 一〇〇〇 徳尾キミ子様
- 一〇〇〇 上田剛平様
- 二〇〇〇 古沢市次様
- 二〇〇〇 古賀実様
- 二〇〇〇 伊藤栄登様
- 二〇〇〇 梶田実様
- 二〇〇〇 西見政行様
- 二〇〇〇 筒井節様
- 二〇〇〇 阿部新蒔様
- 二〇〇〇 柴田隆見様
- 二〇〇〇 藤原直輔様
- 二〇〇〇 谷口二郎様
- 二〇〇〇 八重樫辰見様
- 二〇〇〇 森元武雄様
- 二〇〇〇 亀田久義様
- 二〇〇〇 アントオウテラ様

五〇〇 岡本政雄 様 五〇〇 藤井照作 様
 五〇〇 穂井田一雄 様 五〇〇 前田信 様
 五〇〇 上田佐平 様 五〇〇 志村博 様
 五〇〇 山中三治 様 五〇〇 松本孝 様
 五〇〇 梅田寅之助 様 五〇〇 大塚謙次郎 様
 五〇〇 湯井浅治 様 五〇〇 池田正 様
 五〇〇 前原辰代 様 五〇〇 藤坊 善 様
 五〇〇 風間政美 様 三〇〇 柴田文子 様
 五〇〇 吉田功 様 三〇〇 池田ホテル 様
 計四〇八・五〇

池田ホテル様より

弁当代百十コソトス也

グロリア I 区
 一五〇〇 山根三郎 様 一〇〇〇 丸山静男 様
 一五〇〇 栖原清 様 一〇〇〇 中浦芳幸 様
 一五〇〇 水本彰 様 一〇〇〇 桑原久治郎 様
 一五〇〇 矢野武信 様 五〇〇 谷口泉 様
 一五〇〇 満畑多一郎 様 五〇〇 今野林次郎 様
 一五〇〇 若野耕一 様 五〇〇 増田駒一 様
 一五〇〇 松森正 様 五〇〇 石田ハウ口 様
 一〇〇〇 比良朝彦 様 五〇〇 初貝勘三 様
 一〇〇〇 坂口義一 様 五〇〇 中浦成一 様
 計一八五・〇〇 一八名

ウニオン II 区

一〇〇〇 岩橋満雄 様 五〇〇 炭谷一美 様
 一〇〇〇 生方正義 様 五〇〇 高木 勲 様
 一〇〇〇 大河内俊治 様 五〇〇 京野万次郎 様
 一〇〇〇 貝岐保雄 様 五〇〇 弘田茂穂 様
 一〇〇〇 板垣達志 様 五〇〇 田中三郎 様
 五〇〇 伊藤郎二 様 五〇〇 大橋武三郎 様
 五〇〇 白須 豊 様 五〇〇 園 馨 様
 五〇〇 畑中留太郎 様 五〇〇 土井繁雄 様
 五〇〇 栗田実幸 様 五〇〇 板垣橋市 様
 五〇〇 鈴木信夫 様 五〇〇 星島のり 様
 五〇〇 西川純平 様 五〇〇 橋岡行雄 様
 五〇〇 西 坂 実 様 五〇〇 入江均 様
 五〇〇 三鼓伸三 様 五〇〇 坪井政 様
 五〇〇 池田謙司 様 五〇〇 溝越雄一 様
 五〇〇 島崎豊志 様 五〇〇 岩原幹一 様
 五〇〇 森王典光 様 五〇〇 中原克巳 様
 五〇〇 吉本梅子 様 五〇〇 橋本岩夫 様
 五〇〇 廣瀬栄吉 様 五〇〇 山崎哲二 様
 五〇〇 本場茂盛 様 五〇〇 西川金作 様
 計二一・〇〇

プロダレンソ区

一〇〇〇 吉田登 様 一〇〇 豊田光男 様
 一〇〇〇 上田寿 様 一〇〇 梅山喜三郎 様
 一〇〇〇 古谷清一 様 一〇〇 田中国治 様
 一〇〇 豊田正次 様
 計七ツルゼイ口ス・七名

ファルツラ区

一〇〇〇 豊島喜一 様 五〇〇 白須礼三 様
 一〇〇〇 池田巖 様 五〇〇 竹内時夫 様
 一〇〇〇 池田健 様 五〇〇 谷口英二 様
 七〇〇 山田武一 様 五〇〇 堂前岩男 様
 七〇〇 池田俊男 様 五〇〇 堂前武雄 様
 五〇〇 小林正名 様 五〇〇 新出晴男 様
 五〇〇 木皿代志美 様 五〇〇 新谷久治 様
 計一五三・〇〇 二二名

ファルツラ区ツツ
 五〇〇 中島正利 様 二〇〇 竹内義輝 様
 三〇〇 萩原興一 様 一〇〇 宮久保洋一 様
 三〇〇 鍋谷英男 様 一〇〇 小杉順一 様
 三〇〇 山田すみ 様 一〇〇 速藤梯司 様
 三〇〇 大塚孝雄 様 一〇〇 石井 様
 三〇〇 福田敬吾 様 一〇〇 小野寺 様
 三〇〇 青藤力夫 様 一〇〇 志村 様
 三〇〇 白須 明 様 一〇〇 藤井満雄 様
 計二二六・〇〇 三二名

コチア村

一〇〇〇 佐藤一男 様 五〇〇 戸来健二 様
 五〇〇 西ヶ迫信秀 様 五〇〇 高橋清五郎 様
 五〇〇 真木保 様 五〇〇 佐藤弥門 様
 五〇〇 佐々木文雄 様 五〇〇 藤林延藏 様
 五〇〇 長尾直温 様 五〇〇 篠崎才八郎 様
 五〇〇 田 地 章 様 五〇〇 篠崎英二 様
 五〇〇 武田重三郎 様 五〇〇 相原貴余志 様
 五〇〇 松下享 様
 計八〇・〇〇 十五名

シヤイカラ区

一〇〇〇 小沢将男 様 三〇〇 本田たね子 様
 七〇〇 天 野 昇 様 三〇〇 石川忠吉 様
 五〇〇 吉田多作 様 三〇〇 貝田信夫 様
 五〇〇 菅野三郎 様 三〇〇 吉川次夫 様
 五〇〇 平井政夫 様 三〇〇 有馬重一 様
 五〇〇 金 川 悟 様 三〇〇 信太ハウロ 様
 五〇〇 大倉重一 様 二〇〇 倉本よし子 様
 五〇〇 馬場哲夫 様 二〇〇 手島貞雄 様
 五〇〇 鶴 一 夫 様 二〇〇 竹内行正 様
 五〇〇 信太順治 様 二〇〇 岡本一郎 様
 五〇〇 内馬場七郎 様 二〇〇 廻田次利 様
 三〇〇 照井秀夫 様 二〇〇 廻田秋義 様
 計九五・〇〇 二四名

産組 村

一〇〇〇 西川千賀雄 様 一〇〇 信太寿雄 様
 一〇〇 原 義 晴 様 一〇〇 伊藤熊三郎 様
 一〇〇 郷原敏幸 様 五〇〇 森下高伸 様
 計五五・〇〇 六名

カスカッタ区

一〇〇〇 山中三郎 様 五〇〇 原田賢治 様
 五〇〇 狩屋一男 様 五〇〇 渡辺兄 様
 五〇〇 田中里二 様 五〇〇 渡辺弟 様
 五〇〇 渡部喜助 様 五〇〇 東 誠 様
 五〇〇 奥水利国 様 五〇〇 柿本三郎 様
 五〇〇 大名門政利 様 五〇〇 平井利雄 様
 五〇〇 上村大八郎 様 五〇〇 上山明彦 様
 五〇〇 森田金藏 様 五〇〇 小野義種 様
 五〇〇 平井 晃 様 五〇〇 中国羊人 様
 五〇〇 西條光男 様 五〇〇 眞野四郎 様
 五〇〇 遠藤常治 様 五〇〇 味野光夫 様
 五〇〇 萬 谷 進 様 五〇〇 藤井 善 様
 五〇〇 遠藤康正 様 三〇〇 山村清一 様
 五〇〇 及川八郎 様 三〇〇 森 中 桂 様
 五〇〇 東 清 志 様 二〇〇 猪熊資昌 様
 五〇〇 吉田 様
 計一五三・〇〇 二二名

ルトル区
 一〇〇〇 河西青男 様 一〇〇〇 伊藤開一 様
 三〇〇〇 橋博知 様 一〇〇〇 清家利郎 様
 三〇〇〇 小野 靖 様 一〇〇〇 田中 徹 様
 三〇〇〇 戸田 束 様 五〇〇 長橋菊太 様
 三〇〇〇 松井元三 様 五〇〇 山芝一 様
 一五〇〇 安斉茂夫 様 三〇〇 山本 勲 様
 計二〇八〇〇 十二名

サウーデ区
 五〇〇 杉惠保之 様 五〇〇 円谷金一 様
 五〇〇 海野晴男 様 五〇〇 田中国藏 様
 五〇〇 北谷寛 様 五〇〇 吉田朝一 様
 五〇〇 塩飽太専 様 五〇〇 吉原久一郎 様
 五〇〇 丸林当生 様 五〇〇 平野照仁 様
 五〇〇 冲山知己 様 五〇〇 堤 仲 藏 様
 五〇〇 杉本秀一 様 二〇〇 久保富男 様
 計六七〇〇 十四名

グロリア区
 二〇〇〇 井上源次郎 様 五〇〇 平井 馨 様
 二〇〇〇 吉浦秀次郎 様 五〇〇 中浦三司 様
 一〇〇〇 吉田眞三吉 様 五〇〇 佐竹正見 様
 五〇〇 上田敏夫 様 五〇〇 本多正二郎 様
 五〇〇 眞木 諭 様 五〇〇 藪内武夫 様
 五〇〇 竹原 惠 様 五〇〇 清家寿郎 様
 五〇〇 上村六郎 様 五〇〇 茂庭憲介 様
 五〇〇 風間 修 様 五〇〇 溪 立 雄 様
 五〇〇 溝部 優 様 五〇〇 萩原宅治 様
 五〇〇 眞木輝男 様 五〇〇 萩原友四郎 様
 五〇〇 井上繁雄 様 五〇〇 村上 章 様
 五〇〇 上島照吉 様 五〇〇 伊勢島義忠 様
 五〇〇 吉田 優 様 五〇〇 三宅一男 様
 五〇〇 古賀一敏 様 一〇〇 森 啓 様
 五〇〇 新津夏好 様 三十名
 五〇〇 古賀土知 様

ウニオン区
 五〇〇 大野英雄 様 五〇〇 星野博美 様
 五〇〇 戸川卓一 様 五〇〇 樋口敏郎 様
 五〇〇 木口正功 様 三〇〇 大野正一 様
 五〇〇 藪内紀元 様 三〇〇 小倉都栄 様
 五〇〇 谷中唯文 様 三〇〇 小倉杉夫 様
 五〇〇 松浦 茂 様 一〇〇 磯谷善徳門 様
 五〇〇 隠岐重弥 様 十三名
 計五五〇〇

ボンフィン区
 五〇〇 奥山忠藏 様 二〇〇 森本幸男 様
 五〇〇 育 藤 強 様 二〇〇 中島春雄 様
 五〇〇 田中兼二 様 二〇〇 外永一郎 様
 五〇〇 藤本孝 様 一五〇 大野比左彦 様
 三〇〇 上山敏美 様 九名
 計二九・五〇

エスベランサ区
 五〇〇〇
 エスベランサ区御一同様
 以上

誰もが知っておきたい
 法律の智識 (六)
 「オーラ・エストラについて」
 1 裁判所は一九六二年頃までは、農家は使用人にオーラ・エストラは支払わなくてもよいとしていた。町の工ソブレガードは大部分家屋内工場で働き、時間をためていくが、農家の使用人は天候の変化、気温のいかによって休息することもあり、両者間に大ぶんの差が生じた。農家労働者は時間的に都合がよかったからだ。

2 とところが最低賃銀が農村にも適当されるようになり、最賃の定ある細則によつてオーラ・エストラも支払わねばならぬようになった。
 一九六三年の発令最賃規定によると、オーラ・エストラは二五%増となつて

たとは、一日八時間四コソトの賃金だと、一時間五〇セントポとなるが、マイス二五%でなければならぬ。
 0.50 + (0.50 x 25%) = 0.625 となる。
 3 一九六二年頃は時間増しだけでよかつたのだが、一九六三年以降は、農村労働法により、時間外手当は二五%増しとなつただけである。

4 農村労働法第二十五条によると、仕事時間は地方によつて多少の違いがあるが、一日八時間を越すことはできないことになつていく。
 第二十六条によると、仕事によつては若干時間が増えることも多い。しかし、時間外に対しては、一時毎に二五%増となり、夜間の就業も同じく二五%増しで支払うこと。

5 以上の如く時間外手当は二五%増しであることは法律で決つて居ることを知つていて頂きたい。これは政府が農村労働者を保護するためである。
 6 奥のオーラ・エストラは前述のように、決定的なものですから、所謂カマラードを授けるときは、パトロソ、雇傭者双方よく理解の上、八時間を有効に使い、時間手当を規定通り興えて、無駄なく働いてもらうようにすることです。

小林法律事務所
 石川

(本稿のスポンサーは、バストス養鶏組合、グランソマ、ミスタ組合、バストス産業組合の諸氏です。)

死亡通知並に會葬御禮

養母久保田とき(78才)儀かねて病氣療養中の処葉石の効なく去る十一月六日午前五時自宅に於て眠るが如く永眠いたしました。依つて翌七日午前十時自宅出棺バストス墓地に埋葬致しました。

養母病臥中は何かと御懇篤なる御見舞を頂き、厚く御禮申上げます。尚又葬儀に当りましては御多忙中の処遠路極暑の中を御厭いもなく御会葬下され、且つ又過分なる御香奠供花を頂き御厚情の段重ねて御礼申上げます。

実は一々拝眉の上御礼申上げべきですが何分取込み中にて失禮乍紙上を以つて御礼申上げます。

一九六八年十一月九日

ウニオンⅡ区第二組

喪主 橋 本 岩 雄

四女 〃 美 佐 江

妹 ビンダモンニマガーバ 藤 静 江

夫 〃 爲 吉

長女 サンパウロ 藤 富 美 枝

夫 〃 善 市

次女 バストス 炭 谷 一 美 仲

夫 〃 一 美 仲

三女 イタチーバ 久 保 田 美 津 枝

夫 〃 金 次 郎

五女 ドラセーナ 岡 本 政 清 江

夫 〃 〃 〃

- パウリスタ第一支部佐賀県人会 様
- ウニオンⅡ区会 様
- ウニオンⅡ区 男女青年団 様
- バストス産業組合 様
- パウリスタ養蚕組合バストス支部 様
- バストス老人会 様
- バストス日語普及会 様
- 日語学校 生徒一同 様
- サンジョゼ夜学四年生御一同 様
- サンジョゼ夜学一年生御一同 様
- フニラ拓製糸工場 様
- バストス仏教婦人会 様
- バストス南米本願寺 様
- バストスノルマル 様
- バストス連合仏教婦人会 様
- バストス在住者各位 様

日	気温 °C	湿度計 °C	湿度 %	最高気温	最低気温	降雨量 mm	風向	天候	雲量
1	26.0	20.0	52	32.0	13.0		N	○	
2	27.0	21.0	53	34.0	13.0		N	○	
3	28.0	21.0	47	36.0	17.0		N	○	
4	29.0	23.0	54	37.0	18.0		N	○	
5	30.0	27.0	75	38.0	21.0		N	○	
6	24.0	21.0	72	38.0	22.0		N	○	
7	23.2	29.0	76	39.0	20.0		N	○	
8	31.0	29.0	83	38.0	21.0		N	○	
9	25.0	24.0	90	34.0	20.0		E	◎	875
10	26.0	23.0	73	30.0	18.0		E	◎	5
11	25.0	19.0	51	32.0	16.0		S	◎	5
12	24.0	17.0	44	32.0	16.0		S	◎	5
13	24.0	20.0	64	33.0	14.0		S	◎	5
14	23.0	22.0	90	32.0	13.0		S	◎	5
15	24.0	23.0	90	34.0	13.0	0.2	E	◎	56
16	29.0	28.0	91	34.0	18.0	9.7	N	◎	69
17	20.0	19.0	89	24.0	18.0	3.8	N	◎	7
18	23.0	22.0	90	24.0	18.0	2.8	N	◎	7
19	20.0	15.0	53	29.0	11.0		S	◎	7
20	22.0	15.0	42	29.0	11.0		S	◎	7
21	22.0	15.0	42	25.0	10.0		S	◎	7
22	21.0	18.0	70	31.0	17.0	1.5	S	◎	7
23	23.0	22.0	90	26.0	19.0	9.7	N	◎	10
24	20.0	19.0	89	25.0	5.9	2.5	N	◎	10
25	25.0	23.0	81	29.0	18.0		N	◎	7
26	29.0	25.0	67	33.0	20.0		N	◎	7
27	25.0	24.0	90	32.0	20.0	1.6	N	◎	7
28	23.0	22.0	90	30.0	19.0		N	◎	10
29	29.0	24.0	60	34.0	21.0		E	◎	7
30	31.0	25.0	56	35.0	21.0		E	◎	7
31	30.0	25.0	61	35.0	22.0		E	◎	7
合計	790.0	680.0	217.5	995.0	537.0	23.3			
平均	25.4	21.9	70	32.0	17.3				

三ページよりつづく(変界押留記)

土人がわたしの肩にかけた布を、ずたに引き裂き、フランソア人の前の地面にたたきつけた。こうなつてはとてものかれるみぢはない。殺されるのは時間の問題だけに、どうせ殺されるなら、ドイツ人らしく、キリスト信者として、恥かしくない態度で死んでいこうと思つた。

わたしの首実験がすむと土人たちは、わたしを連れて部落くに帰り、又もとの小屋に入れてしまった。わたしは、もはや死を観念したので、大声で神をたたえた。地上への別れの言葉を述べた。今こそ願う、天地の神に、すべてのまこととすべての光りを、集め給へ、わたしの最期を、今まさに、このあわれなる生と決別の時、アメン

このわたしの声を聞いた土人たちは、ポルトガル人め、死ぬのが恐ろしくて、わめいていると言いながら笑つていた。土人たちは、定期的に付近の同族部落の者が集つて行なう祝日に、わたしを殺して食べることに決定した。

第二十七章 死ぬばかりに苦しい歯痛

不幸というのは、次々に重なるものとみえる。わたしが小屋に連れもどされてから、一時間ほどたつてからであつた。

開店御挨拶

店内改装中のところ漸く開店の運びとなりました。不馴れでいろいろ御不満の点もあることと存じますが、値段其の他御気付の点は御遠慮なく御申出下さい。

御客様各位の御引立により進々店內を充実してゆきたいと思つて居りますので、何卒よろしく御願ひ申上げます。

味噌、醤油、乾物類
奈良漬、味噌漬
かまぼこ、ちくわ
果実、其他食料品

市内は配達もいたします。

メルカード内
メルセアリア・バストス
店主 檀床利秀

電話 二六七番
御引立の程願ひ上げます。

Eleetro Radio Oriental

各種家庭用電気器具一切

その他なんでもあります。

- テレビゾール
- 電気掃除機
- 冷蔵庫
- 扇風機
- インセラテイル
- リキデイファイカブール
- 洗濯機

本店 ガルサ市八卷兄弟商会

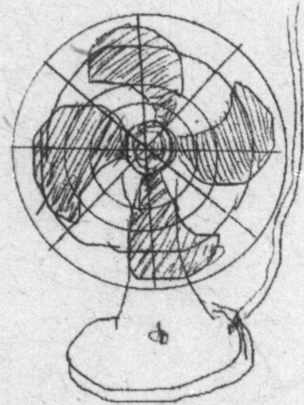
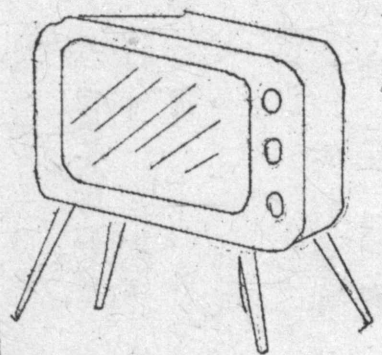
ガルサ市郵函二七九・電話七七三番

御注文は、ツッキデカシヤス街角

代理店

宇佐美宗一

電話一四六(店)一二五(宅)



猛烈な痛さは、これまで経験したことのないもので、わたしは、のたうちまわって苦しんだ。看視に立っている土人は、わたしの苦しみを見、食物をとらぬのを見て、そばに寄って来た。「どうした。どこか痛むのか」「歯が痛くて困る」「そうか、よし」「どこかへ出かけたかと思うと、すぐ一人の男をつれて来た。見ると、その男は、大きな木製のくぎ抜のようなものを持っていて、多分歯を抜く道具だろう。わたしのそばに来て口をこじあげ、その道具を押し入れようとする。

こんな野蛮な歯抜きをされてはたまらないので、わたしはからだをもがき、口を閉じて、受けつけなかった。すると看視の男は、「お前が食物を食べないとぶとらない。早く歯を抜いて痛みを止めて物を食べ。いつまでもぶとらなければ、殺すぞ」と言って外に出ていった。

わたしは「おお、神よ、彼等の知らぬ間にわたしの命を断ち、彼等の惨虐な行為からのがれさ給え」と一心に祈った。激烈な歯痛に悩んだ日から四日目に、土人たちは、わたしを連れて、他の部落を訪した。彼らは、その村のことをアリラベ村とよんでいた。この村の酋長は、トピナンパー族の間で最大の権威をもち人望も厚く近隣に威名をとどろかせていた。

訪日より帰伯の御挨拶

私共こと、去る八月三日バスト入出発、年来の宿願でありました訪日の途に上り、同月七日コンゴニヤス空港を飛び立ち、約九十日間を以て北米の一部観光、母国に於ける展墓、親戚故旧との交歓、視察、観光を了え、去る十一月二日午後五時半コンゴニヤス空港に帰着、其の後ブラザリア行等にて、九日迄聖市滞在、十日朝儀しのバスト入に帰りました。

旅行中は健康状態も至極順調に、比較的短期間に略其の目的を達成出来ましたことは、ひとえに辱知諸賢の御好意の賜と深く感謝する次第です。実は一々拜眉の上御挨拶申上げろ可き処長途旅行の整理等もあり、略儀乍ら紙上を以て帰伯御挨拶にかえさせて戴きます。

尚訪日旅行御報告の資料にもとスライド、八ミリフィルム寫真等少々持参致しましたので概会を得て御覧戴きたいと存じます。右午延引帰伯御挨拶並敬具

一九六八年十一月十三日

ファルツラ区 豊嶋喜一

